

日本スポーツマスターズ2025愛媛大会

二次要項 兼 監督者会議資料 I

2025. 8. 28

1 大会会場

- (1) 会 場 アクアパレットまつやま 愛媛県松山市市坪西町 625 番地 1
- (2) アクセス 自動車 国道 56 号線を伊予市方面へ向かい松山中央公園入口交差点を左折
バ ス 松山市駅～『坊っちゃんスタジアム前』(約 15 分)
J R J R 松山駅から普通電車「宇和島」方面行きで J R 市坪駅下車 (約 10 分)

2 参加状況

参加選手数：41 都道府県 929 名 (男子：565 名・女子 364 名)
個人種目数：2,085 種目 (男子：1,273 種目・女子：812 種目)
リレー種目数：392 種目 (男子：151 種目・女子：105 種目・混合：136 種目)

3 スケジュール

期 日	開門時間	W-u p (公式スタート)	競技 開始時間	競技 終了時間	閉門時間 (予定)
9 / 5 (金)	13 : 00	13 : 00～17 : 00	15 : 00 (監督者会議) ※ 県武道館大会議室		18 : 00
9 / 6 (土)	監督 7 : 10 選手 7 : 20	7 : 30～ 8 : 40 (8 : 00～8 : 30)	9 : 45	16 : 51	18 : 00
9 / 7 (日)	監督 7 : 10 選手 7 : 20	7 : 30～ 8 : 40 (8 : 00～8 : 30)	9 : 00	14 : 17	16 : 00

※ 9 / 6 9 : 00 (開始式)

9 : 20 (表彰式) 10 年連続・20 回出場表彰受賞者は、8 : 50 までに招集所へ集合

※ 9 / 7 14 : 45 (閉会式)

4 プールの使用について

(1) 注意事項

- ア 途中で止まらず最後まで泳ぐこと。またレーンロープにつかまらないこと。
- イ プールに入水するときは、スタート台左側より足から入ること。
- ウ ビート板、プルブイ、ライトフィンは使用可とするが、パドル・シュノーケルとチューブ類は事故防止のため禁止 (サブプールも同様) とする。

(2) 選手・監督・コーチの AD カードは発行しない。

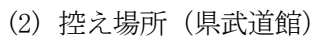
(3) メインプール

- ア 50m×8 レーン、水深 1.4m
- イ ダッシュレーンは男子 1 レーン、女子 8 レーン (スタートサイドのみ) とし、ダッシュレーンの増設については、通告および電光表示板で案内する。
- ウ アップレーンは男子 2～4 レーン・女子 5～7 レーンとする。
- エ 公式スタート練習は全レーンを使用し、状況に応じてレーン数を変更する (8 : 00～8 : 30)。

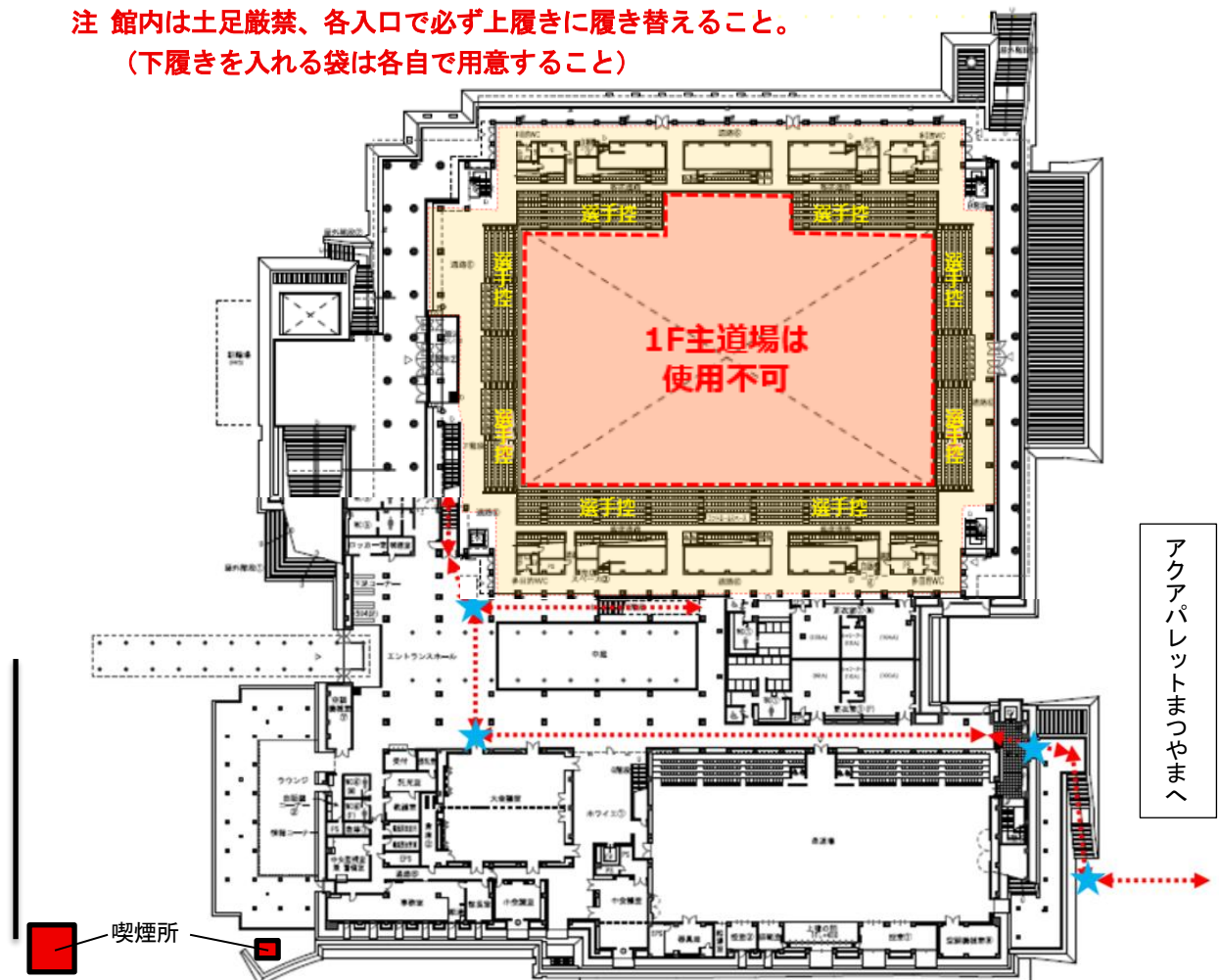
(4) サブプール

- ア 25m×7 レーン、水深 1.35m
- イ 男子 1～4 レーン、女子 5～7 レーンとする。スタート台が設置できないためダッシュレーンは設定しない。

(1) 競技会場



(下履きを入れる袋は各自で用意すること)



6 会場について

(1) 会場概要

- ア メインスタンド（約 700 席）はすべて都道府県別にエリア指定する（別紙参照）。参加者数より座席数が少ないため、譲り合って使用すること。
- イ 各エリア内の利用方法については各都道府県監督間で調整し、スタンドなどでのトラブルに関しては、チーム責任者で対応すること。
- ウ 各都道府県関係者（ご家族・付添）の応援は都道府県指定エリアに限定する。
- エ 競技中は選手及び介助者を除き、メインプール競技エリア内には入ることはできない。監督・コーチも同様とする。
- オ 一般の方の水泳場内への入場・観戦は、立ち見観戦エリアに限定する。
- カ 指定された場所以外への立ち入り、付属施設・備品などを無断で使用しないこと。

(2) 会場利用上の注意

- ア 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること（資料【大切なことですから、本欄を読んで必ず守ってください】参照）。
- イ 入口混雑緩和のため、競技日（9／6・9／7）の各都道府県監督または責任者の先行入場（7：10）を認める。なお県武道館への入場と選手の入場は7：20 とする。入場順抽選は行わない。
- ウ 控え場所は、スタンドおよび練習用プール周辺、県武道館 2 階の 3 か所とする。アクアパレット内は非常に暑くなることが予想されるため、休憩やストレッチの場所は県武道館を利用すること。なお、**県武道館では必ず上履きに履き替えること（下履きを入れる袋は各自で用意）**。エントランススペースなどを休憩場所などで利用することは厳禁とし、敷物などが置かれている場合は撤去する。
- エ 選手控え場所の敷物等は整理整頓すること。公式練習日後等に敷物等を置いて帰ってもよいが、紛失などの責任は負えない。各自でゴミ袋の持参し、処理を徹底し、場内で出たごみは、必ず持ち帰ること。
- オ 更衣室へのキャリーケース・マッサージ台・敷物等の持込み、撮影行為は禁止とする。
- カ 更衣室のロッカーに入れた荷物は毎日持ち帰ること。置き帰りの荷物は全て落とし物として扱い、全日程終了後処分する。
- キ 持ち物、貴重品は、各チーム・個人で管理し盗難には十分に注意すること。万一、盗難が発生した場合、大会本部はその責任を負いかねるので重ねて注意すること。
- ク 駐車場については松山中央公園内の駐車場を利用すること（駐車スペース以外に駐車することが厳禁とする）。バスについては、県武道館前の大型バス専用駐車場を利用すること。

7 その他

- (1) プログラムは会場内に掲示されるQRコードで確認すること（今年度より配布は行わない）。
- (2) 競技を棄権する場合は、専用の用紙に記入し、競技当日の当該競技開始 1 時間前までにリゾリョーションデスクに提出すること。
- (3) 各種目の年齢区分ごとの競技終了後、プールサイドにて第 1 位から第 3 位までの選手（チーム）にメダルを授与する。賞状（1 位から 8 位までの入賞者）については、賞状引渡所で各競技終了後（30 分以降）に受け取ること。
- (4) 競技結果は、速報または下記の公式サイトで確認すること。ライブ配信は実施しない。
日本水泳連盟公式サイト「Result of Japan Swimming」 <https://result.swim.or.jp/>
競技結果速報サービス (<http://live-results.swim.or.jp/>)
- (5) 個人情報及び肖像権にかかわる取り扱いについては、「公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関する取扱いについて」を了承しているものとして対応する。
- (6) 撮影許可は必要ないが、フラッシュ撮影など競技の妨げになるような撮影、選手の権利侵害や不快にさせるような撮影は厳禁とする。不審な撮影行為を発見した場合は、事情聴取や場合によっては警察に通報する。また、個人情報保護法に抵触しないよう十分に注意し、原則として個人の範囲内で使用し、SNS 等へ投稿される際は、第三者に対する肖像権を侵害しないように十分注意すること。第三者との間で肖像権侵害などの問題が生じた場合、主催者は一切の責任を負いません。